一年中Xマス気分満喫

広尾「サンタの家」今年も年中無休

年明けから営業し早くもクリスマスムードを漂わせる「サンタの家」

【広尾】広尾サンタランドのシンボル、大丸山森林公園内の「サンタの家」が、今年も年明けから年中無休での営業を始めた。「恋人の聖地」にも認定された同公園は、夏の花畑、秋のウエディングセレモニーも含め1年を通して楽しめそうだ。

サンタの家は例年、ゴールデンウイーク以降、土・日曜日のみの営業だったが、昨年から年明けオープンの年中無休となった。今年も1月10日から店を開け、季節を問わずクリスマス気分を満喫できる。

サンタクロースのおもちゃなどクリスマスグッズに加え、地元サークルが制作した陶芸やテディベア人形なども扱う。町民有志の町サンタランド推進委員会が手作りしたサンタキャンドルは、定価の2割引きで販売している。

同施設はシーニックバイウェイ南十勝夢街道の「シーニックカフェ」ともなっており、無料のコーヒーとともに太平洋の眺望が楽しめる。

同公園は昨年、NPO法人地域活性化支援センターから、デートやプロポーズにふさわしい「恋人の聖地」にも認定された。同公園などでの結婚式を企画運営している「広尾スタイルウエディング」は、10月27日開催予定のウエディングセレモニーの参加申込書を同施設で配布している。

夏には、公園入り口斜面に造成された花畑も見頃になりそう。サンタの家では「来場記念の書き込み用のノートも昨年から置き、好評。気軽に遊びに来て」と呼び掛けている。

（長田純一）